

	特別休暇	休暇について
1	結婚休暇	従業員や子が結婚する時に取れる休暇。
2	出産休暇	配偶者（妻）が出産する時に取れる休暇。
3	忌引休暇	従業員の家族が亡くなった時に取れる休暇。従業員との続柄や同居・別居により、日数を設定している会社が多いです。
4	病気休暇	従業員が病気で療養する場合に取れる休暇。勤続年数により、上限期間を設定している会社もあります。
5	リフレッシュ休暇	勤続年数が一定年数以上や、〇年に1度のタイミングで取れる休暇。1ヶ月の休暇を設けている会社もあります。離職率低下や、休暇中に従業員が得た新しい知見を職場に還元することが目的です。
6	ボランティア休暇	ボランティアなどの社会貢献活動を行う時に取れる休暇。従業員の社会課題への意識を醸成することができます。
7	誕生日休暇	従業員の誕生日に取れる休暇。「自身の誕生日を大切にしてほしい」というメッセージを伝えることができます。
8	教育訓練休暇	教育訓練をする際に取れる休暇。仕事から一定日数離れて、仕事上の知識の習得・更新、スキルアップをすることができます。